

2016 年度入試

慶應志木

Aさん

《日本語面接の様子・質問》

- 高校に入ったら何をしたいか。
- 入学後の部活動について。
- シンガポールの日本人中学校にいた先生について
- とてもゆるい感じだった。面接というよりも会話をしてるようだった。
- 部屋に最初帰国生が集められて、5人ずつのグループになって呼ばれる。
- 扉が鉄製で開けるのが大変
- 面接の先生は二人いる。

《エッセイ・作文テーマ、時間、字数制限》

- 時間は全て 60 分。

《国語の内容》

- 大問 4 問。

知識：漢字はとても基礎的。季語の問題も出題

論説文：ハケについての文章が見開き 1～2 ページ。文章が長いのでなるべく早く読む。

小説：昔の中国が舞台。登場人物の心描が読み取りづらい。

啄木の人生を詠んだ俳句について：質問は 1 問だけで 20～30 字の記述。

《英語の内容》

- 最初の 1～3 問は長文読解。他の 4～7 問は知識。
- 長文読解は内容をしっかり理解しないと紛らわしい選択肢に悩まされる。
- 知識は例年通り。間違いがある文を 4 つの文から選ぶ問題あり。文法の力が試される。

《数学の内容》

- 前の年と比べると易しい。6 問、大問があった。作図や確率、立体や平面など様々な分野から出題。
- 大問 1 問につき 2～4 問ある。最初の 1、2 問は基礎的。

《その他気づいたこと》

- 入試日が早いのでたくさん友達がいる。
- 三田校舎：広い部屋で行われた。学校も広々としている。
- 志木校舎：とても自然が多い。周りは皆頭が良いので少し緊張する。

《後輩にメッセージ★》

- 国語：読解問題にかかる時間を決める（解答用紙の半分しか埋められなかった人が大勢いた。）過去問は時間を意識する。
- 英語：知識問題ががつつり出るので文法や単語の練習を怠らない。
- 数学：とても基礎的なことも多く出題されるのでそこを落とさない。丁寧に計算する。

早稲田本庄

Aさん

《エッセイ・作文テーマ、時間、字数制限》

- 時間は過不足なく、ちょうどよかった。
- 記述は少なく、時間にも余裕があったらで落ち着いてできた。

《国語の内容》

- 言語の関係（日本語の言語について）：問1～9
- 和歌のレトリック（歌の評論と著者の歌に関する考え）：問1～7

《英語の内容》

- American English と British English、それぞれの言葉のうつりかわりについて：問1～3
- City life と Country life：問1～6

《数学の内容》

- 関数・図形、立体図形

《その他気づいたこと》

- 受験者とても多い。休み時間が長く思うと思うが、30分前に集合だから意外と短い。お手洗いには早く行くべし！

《後輩にメッセージ★》

慌てず、ゆっくり、自分のとれる問題をとれば、大丈夫！知識系やるといいよ～

Bさん

《日本語面接の様子・質問》

• 今年から方針を変えたのかもしれないが、まったく圧迫面接ではなかった。逆にたくさん褒められた。

• 質問：志望動機

将来、具体的にはどんなことをしたいか

What's your secret for high marks in local school in US?

暇な時はなにしてるの？ 趣味は？

寮生活、やっていける？

《国語の内容》

- ①は②の倍くらい難しかった。
- 「端的に表しているところを抜きだせ」が多かった。
- なぜか在原業平の読み方を聞いてきた
- 短歌が出た

《英語の内容》

- 発音関係の問題が1問だけ出た。
- マークシートの練習すること
- とてもオーソドックス

《その他気づいたこと》

- 圧迫面接を体験している在校生たちはとても硬い表情だった。

《後輩にメッセージ★》

- 胸を張って、自信をもって堂々と臨んでください。
- 毎年のように交通機関が乱れるような時期なので、都心から二次受けに行く時は前日に泊まっておくことをお勧めします。

2017 年度入試

早稲田本庄 (I 選抜)

《日本語面接》

・6つのグループに分かれていて1グループは7人ほど。1人は約15分だけど、そのグループによってバラバラ。私のところは10分ちょっとで終わった。面接官は3人。質問された内容は、自己アピールとあとはほとんど事実確認。(でも多分、グループによって聞かれることは、変わると思う。)特に圧迫ではなかった。ある程度対策を練っておけば、大丈夫!

《国語の内容》

・大問3題。大問1は漢字の読み10問、大問2は、漢字の書き10問。
・大問3は、文章題で小問が4つ。全体的に難易度が高った。特に漢字は一般のテストに出てくるものよりレベルが高く、難しかった。文章題は、抜き出し2問、知識1問、記述1問。時間は例年と同じで30分。

《数学の内容》

・例年とあまり変わらない問題数。レベルはあがってはいたものの、基礎を押さええていれば、大丈夫。時間は30分。

《その他気づいたこと》

・面接が行われる部屋については、2つドアがあって1つは締め切りっていう紙が貼ってあるから間違えないように!私は間違えてそのドアをノックしてしまいました。
・テストは名前と受験番号を書く欄が2つあるから気をつけること。
・a選抜は2階、I選抜は3階で試験が行われた。
・面接でグループ4以降の人は呼ばれるまで時間がかかるから、暇つぶしになるものを持っていくといいかも。
・食堂にも行けるから、そこで昼食を食べるのも気がまぎれると思うよ。

《後輩にメッセージ》

・数学はとにかく基礎をおさえること。Enaの授業を受けて毎回宿題をこなしていけば大丈夫なはず!国語は漢字に力を入れるといいかも。あとは、基礎的な知識(慣用句・四字熟語など)を頭に入れておくと少し楽かな!

慶應志木

Aさん

《国語の内容》

- ・国語では大きな文章問題が二つあり、物語文と説明文がそれぞれ課題文として載せられていました。
- ・問題では、記述、記号、知識問題が満遍なく出題されていました。

《英語の内容》

- ・英語では、語句の並び替えや英語文の読解力、英文和訳や和文英訳が出題されました。
- ・文章は対話文と物語文が出され、類似の内容が書かれた選択肢の中から答えを選ぶものがありました。

《数学の内容》

- ・問一から文章題の問題が出され、解答用紙に解き方を記入しました。計算の手順を一つずつ書くための欄がありました。

Bさん

《英語の内容》

- ・説明文、会話文、物語文、文法
- ・形式、記述・選択同程度
- ・問題数 同じくらい
- ・難易度 易しい
- ・今年は英語が非常に簡単で、数学が異様に難しかった。

《数学の内容》

- ・バランスよく出題される

- ・記述中心
- ・問題数 やや少ない
- ・難易度 難しい

《国語の内容》

- ・落語、物語文、説明文、古文
- ・記述中心
- ・問題数 やや多い
- ・難易度 やや難しい

《面接》

- ・1分30秒で自分の魅力を。将来の夢。自分の大好きなことについて。
- ・個別
- ・面接官2名
- ・時間 10分程度
- ・今年は去年より大きく変わっていた。合格するには1次でどれぐらい点数をとれるかが重要。数学で差の学校なので、頑張ってください。

早稲田実業

Aさん

《英語の内容》

- ・ 難易度：簡単(英語圏の帰国生なら)
- ・ 内容：A 並び替え・・・できたけど意外と悩んだ
B 英訳・・・きちんと読めば大丈夫
C 単語・・・ひらめけば簡単
D 随筆文<人との共通点について>ちゃんと集中すれば解ける
E 説明文<ペンギンと石油流出>和訳少し悩む
F 説明文<食物連鎖>・・・文の内容知ってた
G 長めの小説文・・・ファンタジー系の話で面白かった
H リスニング・・・悪問なし!

- ・ [印象]解答の根拠がしっかりしているものが多かった
日頃の学習をしっかりしていればOK! ひらめき大切!

《国語の内容》

- ・ 難易度;いわゆる早慶レベルです。(ムズイ)
- ・ 内容:一、部活を通しての少女の話・・・これはわりとイケたけど、きちんと主人公の気持ちを把握しないと解けない。
二、地図についての説明文・・・抜き出しが見つからない(泣)記号問題も自信をもてないです!
三、「日本霊異記」からの古文・・・意外と解けた。何度も読み返すうちに理解ができる。古文の中の地名が何処にあるか聞かれた。(わかるか!)
・ [印象]二の説明文が難しく、少しあせった。時間配分は考えておいた方がいい。国語が苦手な私は英語と数字で挽回だ!

《数学の内容》

- ・ 難易度:早実にしては簡単だったと思う。(8割9割は取れたと思う)
- ・ 内容:1、小問・・・二次方程式、因数分解、整数問題、食塩水 易
2、小問 α ・・・サイコロの確率、円の問題とは黄金比 普
3、解析・・・面積と二等分など、早実にしてはeasyすぎた 易
4、整数問題・・・「2018」が出てきた。偶数×偶数での表せないものについて、パターンに気づくまでが大変 やや難
5、空間図形・・・円柱の中に円すいをいれる話なんとか解けた。 やや難
・ 印象・・・全ての問題解けたからうれしかった!

《後輩にメッセージ》

- ・ 来年数学ムズくなるかもしれないけど、ファイト!
- ・ 普段の積み重ねで解けるからガンバ!

早稲田高等学院

Aさん

《作文》

- ・原爆投下に関する文章で、その出来事が当時の人々とその後の生活にどのような影響を与えたか。あなたの考えを。
- ・言語(問題) 日本語
- ・言語(解答) 日本語
- ・形式 文章を読む→文章の長さ A4版 3.5ページ
- ・用紙 600字詰 2枚(2ページ)
- ・時間 90分
- ・書きやすかった

慶應義塾

Aさん

《日本語面接》

- ・日本語面接では志望動機や自分が今まで読んできた中で心に残った本、高校に入って入ってみたい部活や学びたい学問について聞かれました。

《英語面接》

- ・日本語面接の面接官の隣に座っていたら、一見日本人の先生に英語で「どうやってこの学校を知ったか」やシンガポールの特徴など聞かれました。

《国語の内容》

- ・国語では、文章問題が説明文と物語文でそれぞれ出され、その中に漢字や語句などの知識問題や記述、記号問題が満遍なく出されていました。

《英語の内容》

- ・文章題では語句の並び替えや読み取り問題、英文和訳などが出題されました。
- ・他に基本的な選択問題が出ました。

《数学の内容》

- ・工夫して計算をする問題や手順にそって考えてとく問題が出ました。

《その他気づいたこと》

- ・面接官の人々は受験者がリラックスできるように、笑顔で話してくれました。
- ・また2つの面接(1対1と1対2)の後に、面接中何を話したかを尋ねられました。

《後輩にメッセージ》

- ・問題文を丁寧に読み、書けることは書くこと
- ・あせらずにリラックスして取り組むこと。

Bさん

《日本語面接》

- ・志望理由・・・高大一貫教育が魅力的
- ・アメリカで苦労したこと・・・英語
- ・コンピュータの授業で何をしたか・・・ソフトウェアを用いたゲーム作成
- ・高校で何をしたいか・・・部活をがんばる
- ・何部に入りたいか・・・合気道

《英語面接》

- ・あなたの strength を教えてください・・・いろいろな環境になじめること。

《英語の内容》

- ・そこまで難しくない
- ・英検準2級レベルくらいっぽい
- ・1つ誤植があった
- ・時間配分に気をつけること

《国語の内容》

- ・漢字は簡単
- ・文章は小説と論文
- ・古今和歌集の並び替えがある

《数学の内容》

- ・途中式を書くこと
- ・分かる問題から解く

《後輩にメッセージ》

- ・落ち着いていけば OK

Cさん

《英語の内容》

- ・文法、説明文、物語文
- ・記述・選択同程度
- ・問題数 やや多い
- ・難易度 同じくらい

《数学の内容》

- ・非常にバランスがよい
- ・記述中心
- ・問題数 やや多い
- ・難易度 やや易しい

《国語の内容》

- ・説明文、物語文
- ・記述中心

- ・問題数 やや多い
- ・難易度 同じくらい

《感想》

- ・今年の問題とは相性が良かった。英語で多少の変更点があったので、来年も動きがあるかも。

《面接》

- ・ 志望理由
- ・ 帰国生と国内生の違い
- ・ ロンドンとブリュッセルの違い
- ・ 言語以外で得たもの
- ・ ロンドンとブリュッセルのおすすめしたいところ
- ・ 最も苦勞したこと
- ・ 形式 生徒のみ
- ・ 面接官 1回目は1対2、2回目は1対1
- ・ 面接官にもよるが基本的に和やか。難しことを言わずに素直に答えるのが大事。なるべく会話を弾ませるように。

慶應義塾湘南藤沢

Aさん

《日本語面接》

- ・ 活動報告について聞かれます。(だから聞かれないことをそこに書いておけば、聞かれる可能性大)
- ・ 日本に帰って来てからのびっくりしたこと

《英語面接》

- ・ 英語を学びたい人にアドバイス
- ・ あなたがどうやって英語を学んだか
- ・ 帰国してからどうやって英語をキープしていたか
- ・ あなたが他にアピールしたいこと

《その他気づいたこと》

- ・ 学校きれいだよ、遠いけどね
- ・ 面接の人が優しいから安心して

《後輩にメッセージ》

- ・ 活動報告書のこと聞かれるからちゃんと書いてね！がんばれ！！

Bさん

《日本語面接》

- ・ 志望理由・・・英語教育が良いのと留学プログラムが豊富
- ・ アメリカでおどろいたこと・・・学校の敷地が広い
- ・ コンピュータの授業でどんなことをしたか・・・ソフトウェアを用いたゲーム作成
- ・ 将来何をしたいか・・・情報関連の仕事
- ・ どこに誰と住むか・・・親と藤が丘に住む

《英語面接》

- ・ 志望理由・・・上に同じ
- ・ アメリカでの苦勞・・・英語

《英語の内容》

- ・ 英検っぽい文章(1級持ちにはラクかもしれない)
- ・ リスニングはブリティッシュイングリッシュっぽい
- ・ 準1級(英検)持っていても難しい

《国語の内容》

- ・例年より簡単
- ・文章は図がめんどくさいけど短い
- ・漢字は10問中3ミス
- ・漢字をとにかく勉強すべし

《数学の内容》

- ・パターンは例年と同じ
- ・場合の数は全部書いた
- ・「目で解く幾何」勉強していると楽

《後輩にメッセージ》

- ・得意教科で点をかせぐべし！
- ・常に笑顔を忘れずに

東京学芸大附属

Aさん

《日本語面接》

- ・女子はくつをぬぐからちゃんとしたくつ下をはいておく。
- ・5人ずつでA~Eさんの名前で呼ばれる/呼び合う。
- ・控室での席と面接のグループは関係ないからあらかじめ仲良くなれない。
- ・人によっては長い間待つから本が必要。
- ・他に受けた高校を書かされるから、学校名を漢字で書けるようにしておいたほうが良い。
- ・全体の流れ
- ・集合場所(普通の教室)※トイレにいったり本を読んだりする。親も来てよい。
- 控室(理科室みないなところ)※理・社の試験問題などを渡される。もってかえっていい。併願校を書く。
- 面接会場(会議室みたいなイメージ)
- ・質問の前に軽いウォームアップがある。海外の学校での印象に残った授業をきかれた。
- ・日本の過労/労災をどう思うか。
- ドイツとの違いなどを言って、インターネットを利用して家族でも仕事ができるようにすること、会社が最も社員が家族と交流できるイベントをすることを提案した。
- ・日本の子供が夢をもてないのはなぜか。
- 司会をやった。みんなの意見をきいてからまとめ、また新たな質問を投げかけるようにしてすすめた。もっと自分の意見も言えればよかったと思った。
- ・司会には絶対になるべき。(質問が何か聞く前に決める)なれなくても立候補するだけで目立てるからするべき。
- ・意見もたくさん言うべき。他の人の意見を聞いてそれにもとづくことを言ったり、帰国子女ならではの意見を言えたらいい。
- ・普段から家族や友達と時事問題について話して自分の意見を持っておくといい。
- ・塾や学校の集団討論の練習に参加してなれておかないとかなりむずかしいと思う。

《国語の内容》50分

- ・ 論説文(15分)・・・そんなに長くないのでじっくり読むべき。選択問題もよく読んで選ぶ。漢字はむずかしいのが少ないので、なるべく全部かけた方がいい。わかんなくてもてきとうに書くと当たっていたりする。知っている言葉なのに漢字が思い浮かばない系が多い。
- ・ 物語文(20分)・・・例年とちがいのものすごく長い文だった。時間がなくなってしまうので早く読む練習をしておけばよかった。文法問題でモデルからなれておいたほうがいい。
- ・ 古文(10分)・・・得意な漢文ではなかった。現代の言葉と音は似ているが意味が違う系の言葉を知っておくとわかりやすい。何度も読めばだんだんわかってくると思う。

- ・ 予備(5分)

《英語の内容》

- ・ リスニングは発音がちょっと変だったけどおもしろかった。
- ・ 過去問をやっておくのとよりいいけど、簡単なので100点を目指さないで。
- ・ 日本語訳をする系が苦手だったので、練習しておいた。
- ・ ケアレスミスは絶対にダメ！簡単だからといってなめない。ひとつひとつしっかりやる。

《数学の内容》

- ・ なんか今までと傾向が少し変わった。
- ・ 私立に出そうなきもちわるい問題があったり、証明があったりと正直ズタボロだった。でも数学が合否を左右するともいうので過去問をやって(私は11年分やりました)なれて数学苦手な人でも60点とれるくらいになれば可能性はかなりある
- ・ おちついてあせらない。平常心と時間とのたたかい。
- ・ わからなかったらまよわずとばせるようになるべき。

《その他気づいたこと》

- ・ なぜか今年は帰国だけ物理室みたいところで、あったかくてつくえもきれいだった。でもろうかはさむいし、良い部屋なのは今年だけかもだから防寒は必要。
- ・ 一般と同じ日なので一般のためにお昼の話があるけど、帰国は関係ないのでまちがってもなにか食べてはいけない。
- ・ 先輩はやさしそうだった。ちゃんと敬語を話そう！

《後輩にメッセージ》

国語はたくさん問題を、数学はまちがえたところを何度もくりかえしやる。英語はケアレスミスをなくす。筆記の手ごたえがなくても。面接の配点が高い可能性があるのも、おちこまず面接にはりきって挑んでください！